

2008年及び2016年、2018～2022年度岩木健康増進プロジェクト 健診にご参加いただいた皆様へ

下記の研究に用いるため、皆様の情報を利用させていただきますので、お知らせいたします。

研究課題名： 一般地域住民を対象とした鼻アレルギーの疫学調査

研究の目的

近年、アレルギー性鼻炎は増加傾向にあり、その原因として食生活を含めたライフスタイルの変化が少なからず影響しているとされています。以前より脂肪酸の一種のn-3・n-6脂肪酸は抗炎症・炎症に関与するといわれており、アレルギー分野においても各種脂肪酸の体内での働きが注目されています。今回の研究では各種脂肪酸を含めた血液データや食事調査などを元に、感作（アレルギー発症手前の状態）・発症（実際に鼻炎症状がある状態）のリスク因子を解析し、予防の一助となるよう調査を行います。

研究実施期間： 実施許可日 ～ 2025年3月31日

対象となる方： 2008、2016、2018～2022年の岩木健康増進プロジェクト健診に参加された方（n-3サプリメント摂取者は除外）

利用させていただきたい試料・情報について

以下の情報を研究責任者である松原 篤の責任の下、標記研究課題実施のために弘前大学内で利用します。

先行研究「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発（承認番号：2008-025, 2016-028-1, 2018-012, 2020-046-4, 2020-046-1, 2020-046-5, 2021-166-3）」において2008年及び2016年、2018～2022年に取得された下記のデータ

<調査項目>

- ・ 年齢、性別、BMI
 - ・ 血液検査
末梢血、生化学、総IgE、特異的IgE、各種血中脂肪酸定量・濃度
 - ・ 内臓脂肪
 - ・ 腸内細菌叢、口内細菌叢
 - ・ BDHQ
 - ・ 健康調査票
 - ・ 鼻症状についてのアンケート
 - ・ Personal ID
 - ・ お薬手帳記録
-

具体的には、各年代のアレルギー性鼻炎感作率・発症率を調査し、感作群・非感作群と発症群・非発症群ごとに血中脂肪酸濃度や脂肪酸摂取量の関連について統計解析的手法を用いて比較することで、アレルギー性鼻炎の感作・発症に寄与する因子を明らかにしたいと思えます。

なお、本研究で利用する情報は、先行研究「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発（承認番号：2008-025, 2016-028-1, 2018-012, 2020-046-4, 2020-046-1, 2020-046-5, 2021-166-3）」で収集し、加工（氏名、住所および生年月日と切り離し、照合のための符号・番号を付与）され、岩木データベースに登録された情報です。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合には、「情報利用提供停止願ひ」をご提出ください。受領後、その方の試料・情報を対象から除外します。ただし、ご連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない方／その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

本件連絡先	弘前大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科学講座 助教・中村 千紘 住所：〒036-8562 弘前市在府町 5 電話：0172-39-5099 Email：nakamura-c@hirosaki-u.ac.jp
情報利用停止願送付先	弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス 研究センター 医療データ解析学講座 教授 玉田 嘉紀 住所：〒036-8562 弘前市在府町 5 電話：0172-39-5037(代表) FAX：0172-39-5205